

東京国際フォーラム  
ANNUAL  
REPORT  
2012

 TOKYO INTERNATIONAL FORUM  
東京国際フォーラム

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
TEL.03-5221-9000 (代)  
<http://www.t-i-forum.co.jp/>



## 社長挨拶

株式会社東京国際フォーラム代表取締役社長の末松 建樹(すえまつ けんじゅ)でございます。

2012年、東京国際フォーラムは開館15周年をむかえました。

1997年の開館以来、東京国際フォーラムは国内最大の“コンベンション&アートセンター”として、数多くの感動へとつながる、ヒトや情報との出会いを演出してまいりました。

15周年のこの年、私たちは会社の将来を見据え、その基盤を一層強固なものとするため、2012年度から3か年にわたる「第4次中期経営計画」を策定しました。収益構造の安定化、サービス水準の維持・向上をはじめとする5つの経営課題の解決に向けた取り組みを、当社は着実に推進してまいります。

またこの度、東京国際フォーラムは「一時滞在施設」の指定を受け、大規模災害発生時には帰宅困難者の支援を行うこととなります。年間2000万人以上の方が来館する、東京国際フォーラムにおける安全・安心の確保は、当社の最優先の課題として、万全の体制で取り組んでまいります。

さて、日本が国際通貨基金(IMF)、世界銀行に加盟して60年目にあたる2012年、東京では1964年以来48年ぶり2回目の国際通貨基金・世界銀行年次総会(以下、IMF・世銀総会)が、2012年10月9日から14日まで、東京国際フォーラム、帝国ホテル及びホテルオークラ等で開催されました。「東京国際フォーラム開館15周年」という節目の年に、IMF・世銀総会という世界最大規模の会議でご利用いただけたこと、また、世界各国からの会議参加者に私たちの現場力とホスピタリティとを高くご評価いただけたことは、東京国際フォーラムの大きな財産です。

日本最大の都市であり、アジアにおけるビジネスの拠点である東京には、ビジネスを成功させるために必要な要素が揃っています。なかでも大手町・丸の内・有楽町エリアは、江戸時代以来の歴史的建築物から、最新の文化施設・宿泊施設・商業施設までが充実している、MICEタウンとして大変魅力的な街です。(MICE マイス … Meeting(会議)、Incentive tour(報奨・研修旅行)、Convention(大会・学会・国際会議)、Exhibition(展示会)の頭文字をとった造語。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。)

東京の中心にある東京国際フォーラムは、日本のみならずアジアを代表する“コンベンション&アートセンター”を目指しています。私たちはこれからも一層、一人ひとりが積極的に、温かい心とホスピタリティとで、この街で、海外・国内の人々との交流を深めてまいります。

今後とも東京国際フォーラムにご注目ください。



代表取締役社長  
末松 建樹

## 会社概要 (2013年7月16日現在)

名称	株式会社東京国際フォーラム (英文名称: Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日	2003年4月4日
主要事業	①東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営 ②東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営 ③国際交流促進のための催事の企画、制作、実施及びその受託 ④その他上記に付帯する一切の業務
代表者	代表取締役社長 末松 建樹
資本金	4億9000万円

## 経営理念

東京国際フォーラム(Tokyo International Forum)は、リーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

## 経営指針

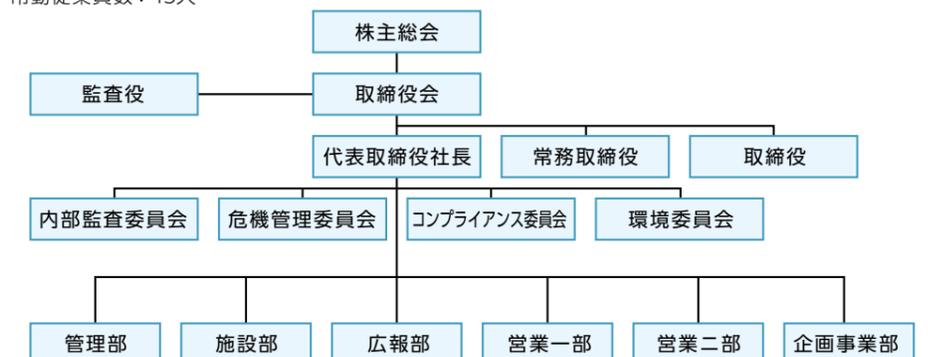
- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町地区」の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

## 経営陣

代表取締役社長	末松 建樹
常務取締役	須永 五郎
取締役	上垣 智則
取締役	塚田 祐次
監査役	鈴木 雅久
監査役	日野 正夫

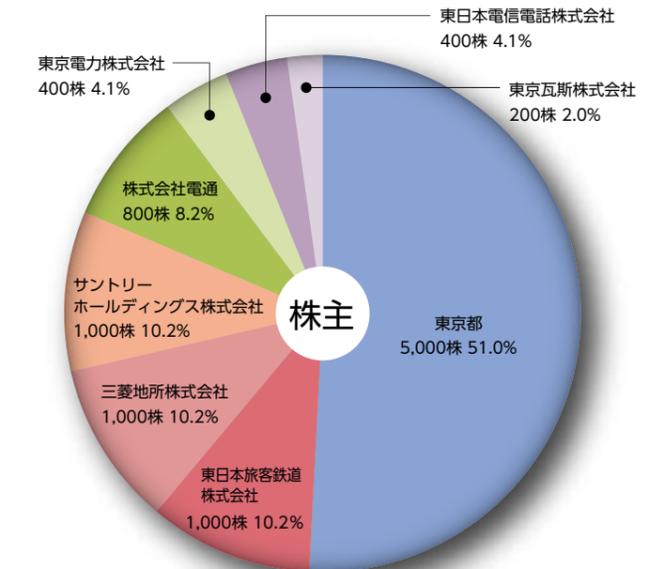
## 組織概略図

常勤従業員数：45人



## 株式の状況

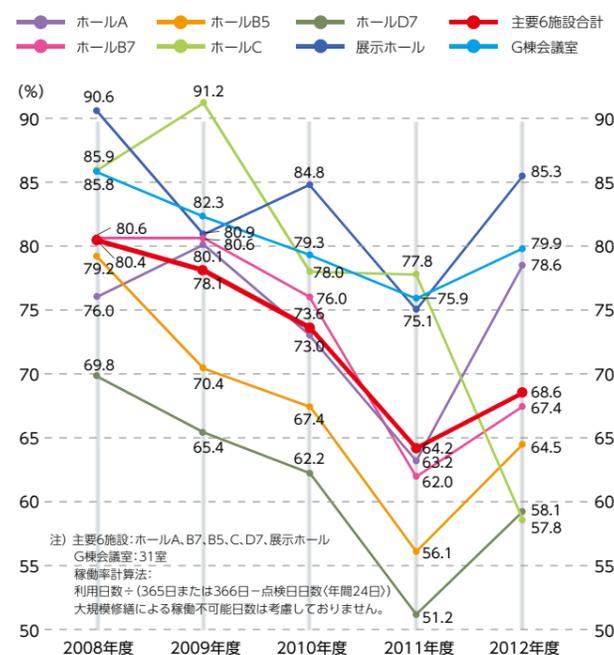
- ①会社が発行する株式の総数……………9,800株
- ②発行済株式総数……………9,800株
- ③株主数……………8名
- ④株主……………



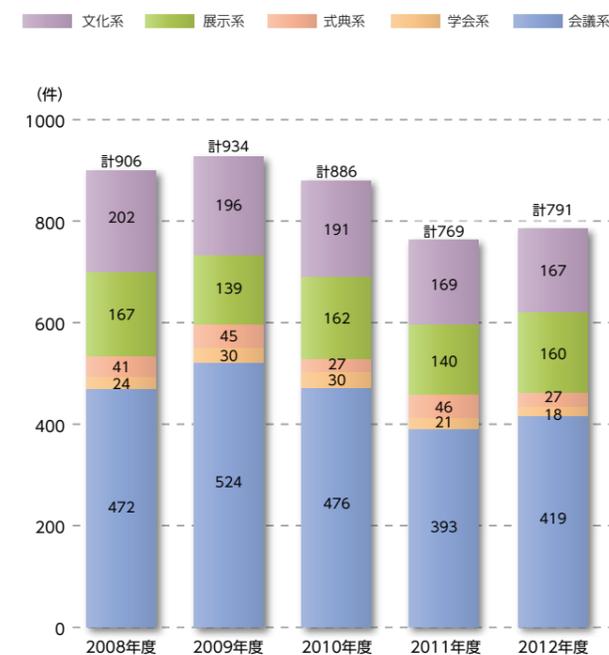
# 2012年度事業報告

## ホール等運営、サービス施設運営

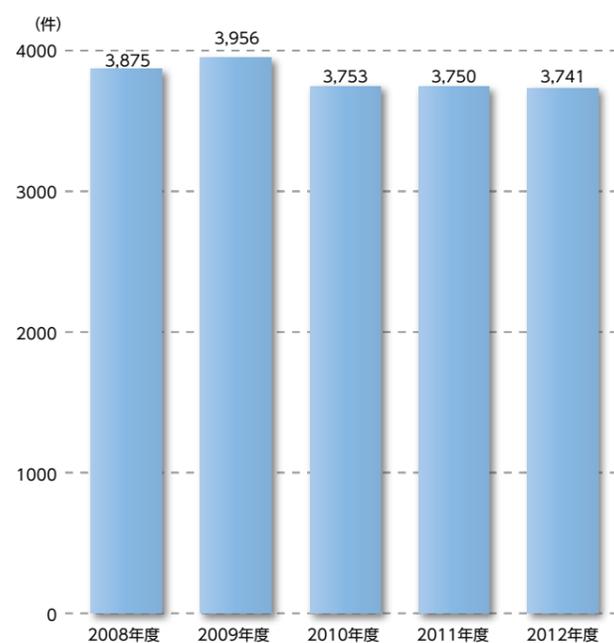
### 施設稼働率の推移



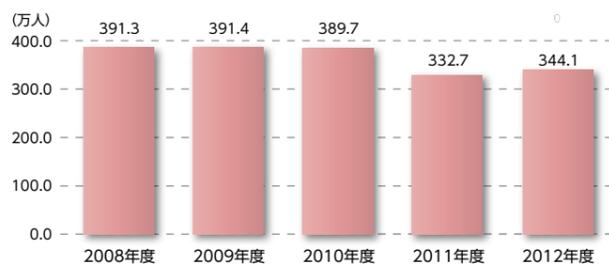
### 主要ホール等利用 種別催事件数の推移



### 会議室等単独利用 催事件数の推移



### 店舗等利用者数の推移



### 駐車場利用台数の推移



## 2012年度に開催された主な催事

区分	催事名	会期	会場	
会議系	富士通フォーラム2012	5月17日～18日	B7、B5、C、D5、D1、展、LG、会	
	第67回国際通貨基金 (IMF)・世界銀行グループ年次総会	10月 9日～14日	全館	
	アドテック東京2012	10月30日～31日	B7、B5、展、LG、会	
	C&C ユーザーフォーラム& iEXPO 2012	11月 8日～ 9日	全館 (A 除く)	
	画論20th The Best Image 2012	12月15日～16日	B7、B5、D7、D5、D1、展1	
	学会系	第116回日本眼科学会総会	4月 5日～ 8日	全館 (A 除く)
第50回日本小児歯科学会記念大会		5月12日～13日	B7、B5、C、会	
第53回日本神経学会学術大会		5月22日～25日	全館	
第30回日本顎咬合学会学術大会・総会		6月 9日～10日	B7、B5、C、D7、展、LG、会	
第27回日本白内障屈折矯正手術学会・第51回日本白内障学会		6月15日～17日	B7、B5、C、展、会	
第54回日本老年医学会学術集会		6月28日～30日	B7、B5、C、会、GL	
第45回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会		7月14日～15日	B7、B5、D5、会	
第53回日本人間ドック学会学術大会		9月 1日～ 2日	B7、B5、D7、展1、会、GL	
日本放射線腫瘍学会第25回学術大会		11月23日～25日	B7、B5、C、D5、展1、会	
第32回日本看護科学学会学術集会		11月30日～12月 1日	B7、B5、C、D7、会	
式典系		学校法人成蹊学園 創立100周年記念式典	5月12日	A、D7、展、LG、会、地
		平成24年度池坊全国大会/池坊550年祭特別企画デモンストレーション	6月 6日	A
	スポーツ祭東京2013キックオフ・フェスティバル	12月 9日	展2	
	再発見、日本の食卓～テイスティングフェスタ「和魂洋才」～	3月28日～29日	A、展	
展示系	グランドジェネレーションズコレクション in 東京2012	4月13日～15日	D1、展、会	
	国分株式会社 300周年記念展示会	5月30日～31日	B7、B5、展、LG、地	
	ADVANTEST EXPO 2012	6月 6日～ 7日	B7、展、LG	
	ヒューマンキャピタル 2012	7月 4日～ 6日	B7、展、会、GL	
	日立イノベーションフォーラム2012	7月19日～20日	全館 (C 除く)	
	Crop Demonstration Days	7月10日～12日	展1、B7	
	福島まごころフェスタ	8月 4日～ 5日	展1	
	COCKTAIL FESTA2012	10月19日～20日	展1	
	にっぽん元気マーケット	10月27日～28日	展2、LG、地	
	スーパーボックス2012	11月13日～15日	D7、展、会	
	第22回国際ミーティング・エキスポ (IME2012)	12月11日～12日	展1	
	げんき咲かそう! ぶくしま大交流フェア	12月24日	展、地	
	PROUD BOX 感謝祭	2月10日～11日	展、LG	
	BASF "We create chemistry" ワールドツアー	2月26日～28日	展1	
	文化系	ディズニー・オン・クラシック～まほうの夜の音楽会2012	11月 9日～11日 12月15日～16日	A A
		プラスト!	8月16日～ 9月2日	C
「踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望」完成披露試写会		8月23日	A	
東京 JAZZ2012		9月 8日～ 9日	A	
佐渡裕指揮「ウエスト・サイド物語」シネマティック・フルオーケストラ・コンサート		9月21日～22日	A	
パワフル・スーパー・ミュージカル ウィズーオズの魔法使いー		10月18日～28日	C	
中島みゆき「縁会」2012～3		11月13日～16日 1月16日～19日	A A	
上原ひろみ ザ・トリオ・プロジェクト「MOVE」ジャパンツアー2012		12月 8日～ 9日	A	
「アウトロー」ジャパン・プレミア		1月 9日	A	
ゴスペラーズ坂ツアー2012～2013 "FOR FIVE"		3月 2日～ 3日	A	
MISIA 星空のライブ VII -15th Anniversary Celebration-		3月23日～24日	A	

会場名称 A: ホールA、B7: ホールB7、B5: ホールB5、C: ホールC、D7: ホールD7、D5: ホールD5、D1: ホールD1、会: 会議室  
展: 展示ホール(全面)、展1: 展示ホール(1)、展2: 展示ホール(2)、LG: ロビーギャラリー、GL: ラウンジ、地: 地上広場

## 自主企画事業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域や社会への貢献に資する自主企画催事を開催しています。

### ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2012～サクル・リュス～

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2012(以下、LFJ)のテーマは、20世紀の音楽に革命をもたらしたストラヴィンスキーの「春の祭典」にちなんで「サクル・リュス(ロシアの祭典)」。ロシアが誇る大作曲家であるチャイコフスキー、ラフマニノフにとどまることなく20世紀の音楽を彩ったロシアの現代作曲家たちを積極的に紹介し、150年に及びロシア音楽の変遷をたどりました。

- ◎会 期 2012年4月27日(金)～5月5日(土・祝)
- ◎会 場 東京国際フォーラム、よみうりホール及び東京・丸の内エリア
- ◎来 場 者 数 約460,000人(延べ人数)
- ◎出演者総数 2,097人  
(うち有料プログラム 海外703人 国内554人 計1,257人)
- ◎総公演回数 351公演(回)
- ◎チケット販売数 122,610枚



## TOPICS

### 1. 東京・丸の内エリアの音楽祭としてさらに充実

丸の内エリアで働く方々にLFJとクラシック音楽をより身近に感じていただくことを目的として新企画を実施しました。今年も、LFJでしか体験できない作品の数々が誕生しました。

#### ◎オフィスコンサート

アーティストとLFJクラシックソムリエが丸の内エリア5カ所と千代田区役所を訪れ、クラシック音楽の魅力を演奏とトークライブでお届け

#### ◎丸の内朝大学

朝を活用する市民講座として人気を集めている「丸の内朝大学」でLFJをテーマとした講座を開講

◆タイトル:「ラ・フォル・ジュルネを100倍楽しむクラス～数十万人と楽しむゴールデンウィーク!～」

◆期 間:2012年4月6日(金)～5月11日(金)全6回

#### ◎エリアコンサートの拡大

丸の内、日比谷、大手町、東京駅八重洲口の15カ所まで若手アーティストを中心としたエリアコンサートを展開

◆会 場:丸ビル、丸の内オアゾ、新丸ビル、丸の内ブリックスクエア、新東京ビル、有楽町電気ビル、行幸地下通路、東京駅前地下広場、東京ビル TOKIA、丸の内永楽ビル iiyo!!(イーヨ!!)、帝国ホテル、東京交通会館、パソナグループ本部、BMW Group Studio

### 2. 音楽祭を支える市民ボランティアを一般公募

LFJでは2008年より会場運営の一部を音楽祭ファン組織「熱狂の日」フレンズ”の方々によるボランティアの協力を得ておこなってきました。その輪をさらに大きくすることをめざして「LFJ ボランティア2012」を広く一般から募集し、高校生3名を含めた157名に参加いただきました。

### 3. 未来の音楽シーンを支える若い世代を応援

第1回 LFJ2005よりスタートした「0歳からのコンサート」の継続とともに、今年もキッズ、ユースの音楽心を育成するプログラムを実施しました。

#### ◎音楽大学

音大生の有料公演、無料公演、エリアコンサートへの出演、マスタークラスの受講、キッズプログラムへの参画、音楽祭事務局でのインターンシップ

#### ◎キッズ&ユース

0歳からのコンサート、キッズプログラム、小学校へのアウトリーチ、小中学生向け公開リハーサル

## 開館15周年を記念した取り組み

東京国際フォーラムは1997年1月の開館以来、国内最大のコンベンション&アートセンターとして、数多くの感動へとつながる空間と時間を提供し、ここに15年目を迎えることができました。

開館15周年を記念してキャッチフレーズ「ここから、はじまる」とロゴマークを制定し、2012年1月から12月まで「15周年記念キャンペーン」を展開しました。

ここから、はじまる



【ロゴマークコンセプト】

東京国際フォーラムの特徴である外観をシンボリックに表現し、各ホールのイメージカラーで多様性を示しています。今までも、そしてこれからも、この地でさらに存在感を高め、創造力を発揮し続ける様を表しています。

### マイケル・サンデル特別講義「ここから、はじまる。民主主義の逆襲」

早川書房、早川清文学振興財団との共催により、現代アメリカを代表する政治哲学者であるマイケル・サンデル ハーバード大学教授による史上最大級5,000人規模の白熱教室を開催いたしました。

教授の質問に対し、参加者全員がプログラムの紅白面を掲げて意思表示を行い、指名された参加者がその場で考えを述べるなど、参加型、討論形式による白熱した議論が行われました。

◎開催日時 2012年5月28日(月) 19:00～22:30  
第一部 市場主義の始まり「すべてはお金で買えるのか」  
第二部 3.11以降の課題「日本人よ 民主主義の手本を示せ」

◎会 場 東京国際フォーラム ホールA

◎参加者数 4,600人



### 丸の内キッズジャンボリー2012

開館15周年を機に「丸の内キッズフェスタ(2007～2011)」から「丸の内キッズジャンボリー」と名称を改め、新たにオリジナルのコンテンツとして「TIF ワンダーキャンパス」を開校し、一流の講師陣が生物、恐竜、宇宙を始め、子どもの好奇心を刺激する講義を提供しました。

また、ロンドン五輪の熱気もそのままにスポーツの楽しさや感動を伝えるアスリートのデモンストレーションやスポーツ体験、他にも理科実験や防災体験まで幅広いプログラムを展開しました。楽しい体験を通じて感動や喜びを発見した子どもたちの明るく元気な笑顔があふれた3日間でした。

◎会 期 2012年8月14日(火)～8月16日(木)  
◎会 場 東京国際フォーラム 展示ホール、地上広場、ホールD5、ガラス棟会議室・ラウンジ、ロビーギャラリー、相田みつを美術館、フォーラム・アート・ショップ

◎来場者総数 140,000人(延べ人数)

◎実施プログラム数 427(延べ回数)

◎企画アイテム数 128

◎協力団体・企業数 80(プログラム・コンテンツをご提供いただいた団体・企業)



### 15周年記念お弁当キャンペーン

15周年を記念して定価1,500円の「15周年記念お弁当」を販売しました。また、2012年1月から12月31日までの間にホールD7、D5、D1をご利用された主催者様には最大15食をプレゼントするキャンペーンを実施しました。



# IMF・世界銀行年次総会への取り組み

第67回国際通貨基金(IMF)・世界銀行グループ年次総会(以下、IMF・世銀総会)が2012年10月9日から10月14日まで開催されました。東京国際フォーラムは総会のメイン会場として、多くの関係機関と連携・協力しながら全館一丸となって取り組んでまいりました。

## IMF・世銀総会の概要



IMF・世銀総会は加盟180以上の国からの財務大臣、中央銀行総裁、政府代表団等が毎年秋に一堂に会し、世界経済の展望や国際金融の安定性といった世界レベルの課題について協議を行う目的で開催されます。期間中に大小約200の会議・イベントが行われ、約1万人が参加する世界最大規模の国際会議です。

2012年の総会は当初予定されていたエジプトに政変が起こったことなどにより開催国が変更となり、震災からの復興を掲げて立候補した日本が代わって選ばれました。日本での開催は東京オリンピックと同年の1964年以来48年ぶり2回目となりました。

- ◎日程 2012年10月9日(火)～14日(日)
- ◎メイン会場 東京国際フォーラム、帝国ホテル、ホテルオークラ
- ◎参加状況 180カ国以上の財務大臣、中央銀行総裁等、約11,600名(日本人を含む)が公式参加

## 東京国際フォーラムでの開催概況

### 主な会議

- ◎年次総会本会議(10月12日ホールA)  
参加国の財務大臣、中央銀行総裁、政府代表団等、約3,000名が参加する会期中最大の会合
- ◎IMF 専務理事記者会見(10月11日ホールD7)
- ◎CSO タウンホールミーティング(10月11日ホールB5)  
IMF 専務理事、世界銀行総裁とCSO 代表者との対話の場。  
CSO 関連行事のメインイベント
- ◎プログラム・オブ・セミナーズ  
国際社会が直面する金融、開発問題のテーマのオープンセミナー(10月11日NHK ディベート、10月12日BBC ディベート等)



### セキュリティ

VIP 多数来場のため、地上広場3カ所をペリメーター(フェンス)で封鎖、館内各所に金属探知機を設置するなど、厳重な警備体制が敷かれました。



### プレスセンター

展示ホールにプレスセンターが開設され、ガラス棟1階、地下1階に記者リポートポジションが設置されるなど、国際メディアの拠点となりました。



### 日本政府展示 - Garden of "Wa" -

日本独自の伝統文化と最新のテクノロジーの比較を通じて日本の魅力を伝える製品の数々が展示されました。東京国際フォーラムの協力により出展した「プリクラ」は総会参加者から最多の「Cool!!(いいね!!)」シールを獲得しました。



### ホスピタリティデスク

総会参加者からのエクスキューション、文化体験プログラムの予約受付、都内観光等に対応する東京都のホスピタリティデスクが地上広場に設置されました。



## 東京国際フォーラムの取り組み

### テロ対策合同訓練(7月24日)

丸の内パートナーシップ参画の民間企業・団体、丸の内警察署、警視庁機動隊・警備課等、約250名によるテロ対策合同訓練に参加しました。会場となった地上広場では、爆発物探知犬や対爆資機材の活用、警備犬及び機動隊等による犯人制圧等、本番さながらの訓練が行われました。



### 震災消防訓練(9月4日)

総会期間中に首都直下型地震が発生したとの想定で、丸の内消防署による指導のもとに実態に即した体制でホールAを中心とした訓練を実施しました。



### ホスピタリティ、英語研修(8月30日、9月3日)

館内全従業員を対象にホスピタリティ、英語研修を実施しました。ホスピタリティ研修では接客のポイントや姿勢について学び、スタッフの意識醸成を図りました。また、英語研修に先だって「外国人からよく質問を受ける事柄」を館内で募集し、これに緊急時対応等を加えたオリジナル英会話集を作成しました。



### 参加者配布用2013年カレンダー作成

180以上の国からの参加者に日本、そして東京国際フォーラムが印象に残るよう、月ごとに日本の伝統色を配したカレンダーを作成し、総合案内所や店舗で配布しました。



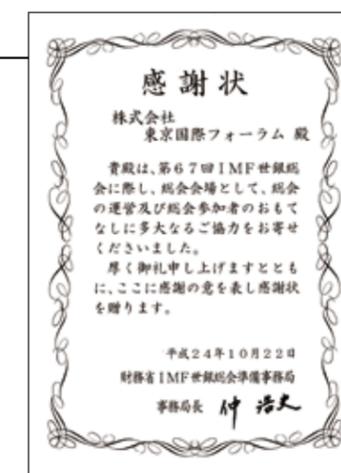
## 関係機関からの感謝の声

IMF・世銀総会の開催後、主催者、関係機関等から多くの称賛と感謝の意が寄せられました。施設自体への評価だけでなく、スタッフのチームワークやサービス品質についてもご満足いただけたことは大きな自信になりました。

東京国際フォーラム開館以来、初の政府閣僚級にして最大規模の国際会議を成功のうちに終えることができた経験を糧として、今後活かしてまいります。



丸の内警察署から感謝状贈呈



## リーディング・コンベンション&アートセンターを目指して

### 施設の大規模改修工事、その他改修及び修繕工事

東京国際フォーラムはリフレッシュのため2009年から10カ年計画で大規模改修工事を行っております。

改修の目的は、単に当館を竣工当時の状態に復元するためだけでなく、お客様のご要望に十分お応えできる機能向上、そしてより安全・安心で環境問題にも配慮された施設への進化を目指すものです。

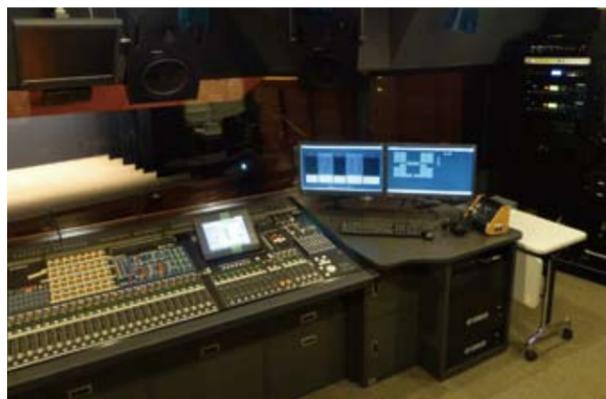
また、これ以外にもお客様の利便性やサービス向上のためにさまざまな改修・修繕工事を実施しております。

2012年度の主な工事内容を以下のとおりご紹介いたします。

#### ホールC

客席椅子の改修(背・座・肘掛更新、背板・座板補修)を行い、快適な座り心地にリニューアルしました。

またスピーカーシステム更新、音響調整卓を中心にシステムをデジタル化したことで明瞭で表現力の高い音質とフレキシビリティを向上し、多彩な演目にハイレベルなサウンドで対応が可能となりました。



#### ホールB7・B5

客席照明LED化(B7)、調光システム全更新(B5)等、照明設備を改修しました。また両ホールとも壁面木部の補修、塗装を実施しました。



#### 地上広場

地上広場の石床について割れや欠けの補修を約200カ所行いました。



### 親しみやすい施設づくり

#### 授乳室新設

ガラス棟地下1階に授乳室を新設。乳児を連れてご来館されるお客様のために調乳用温水器やシンク、オムツ替え台等を備えています。

開設のきっかけは社内提案制度における発案によるもので、その後プロジェクトチームでの検討を経て実現に至りました。



### 地域との連携・協力

#### 世界初の宇宙体感マシン「SPACE BALL」

宇宙空間を自由に旅することのできる最先端のテクノロジーを駆使した世界初の移動式体感型全天球シアター「SPACE BALL」(主催：テレビ東京)を、東京国際フォーラムの特別協力によりロビーギャラリーに設置、12月中旬から約40日間に渡り、延べ3万7千人の皆様にも「未知なる体験」を楽しんでいただきました。

12月31日にはジルバスター・コンサートが行われ、オーケストラ演奏(オーチャードホール)と昭和音楽大学合唱団によるコーラス(スペースボール前)の映像と音声を合わせ、テレビ中継されました。

◎会 期 2012年12月15日(土)～2013年1月27日(日)

◎来 場 者 数 37,000人

◎主 催 テレビ東京

◎特別協力 東京国際フォーラム



#### 未来を照らす光の祝典「東京ミチテラス2012」

東京国際フォーラムは、東京ミチテラス2012実行委員会が主催した光の祝典「東京ミチテラス2012」に実行委員として参画し、地上広場にテッセレーション(モザイク模様)型のタワー1基が設置されました。

東京駅丸の内駅舎の復元完成を契機に更なる脚光を浴びる東京・丸の内エリアを舞台に、複数のテッセレーションタワーで織りなす光と影の幻想空間「STARLIGHT WALK」などが展開され、訪れた観客を魅了しました。

◎会 期 2012年12月21日(金)～12月28日(金)

◎会 場 東京・丸の内エリア(東京駅丸の内駅舎、行幸通り)

◎主 催 東京ミチテラス実行委員会



## 財務諸表

### 貸借対照表

2013年3月31日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>4,984,184</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,377,603</b>
現金及び預金	4,066,893	買掛金	1,182,830
売掛金	367,566	リース債務	39,294
有価証券	464,928	未払金	223,373
商品	142	未払費用	4,922
貯蔵品	17,064	未払法人税等	225,395
前払費用	18,714	未払事業所税	56,526
繰延税金資産	35,034	未払消費税等	35,482
未収入金	22,654	前受金	561,845
その他	148	預り金	12,534
貸倒引当金	△8,963	賞与引当金	35,397
<b>固定資産</b>	<b>1,892,246</b>	<b>固定負債</b>	<b>815,101</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>947,701</b>	リース債務	50,529
建物	724,946	退職給付引当金	235,410
構築物	32,737	長期預り保証金	529,160
車両運搬具	412		
器具及び備品	107,627		
リース資産	81,976		
<b>無形固定資産</b>	<b>39,551</b>	<b>負債合計</b>	<b>3,192,705</b>
商標権	427	(純資産の部)	
ソフトウェア	36,452	株主資本	3,683,726
電話加入権	1,905	資本金	490,000
電気通信施設利用権	766	利益剰余金	3,193,726
		利益準備金	16,170
		その他利益剰余金	3,177,556
		繰越利益剰余金	3,177,556
<b>投資その他の資産</b>	<b>904,993</b>	<b>純資産合計</b>	<b>3,683,726</b>
投資有価証券	712,739	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>6,876,431</b>
長期預金	100,000		
繰延税金資産	92,183		
その他	70		
<b>資産合計</b>	<b>6,876,431</b>		

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

### 損益計算書

2012年4月1日から2013年3月31日まで

(単位：千円)

科目	金額
売上高	7,383,188
売上原価	5,493,603
売上総利益	1,889,585
販売費及び一般管理費	1,389,830
営業利益	499,755
営業外収益	
受取利息	7,162
貸倒引当金戻入益	896
雑収入	23,902
営業外費用	
支払利息	483
リース解約損失	3,236
雑損失	452
経常利益	527,544
特別損失	
固定資産除却損	20,506
税引前当期純利益	507,037
法人税、住民税及び事業税	219,439
法人税等調整額	△23,211
当期純利益	310,809

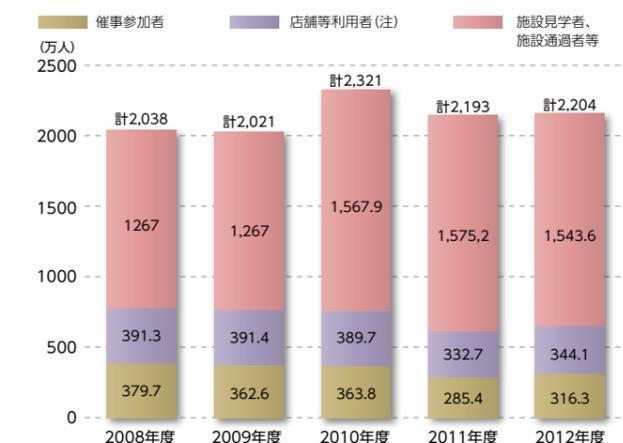
(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## TOPICS

### 2012年度来館者数

- 2012年度来館者数(推定延べ人数)は2,204万人となりました。
- 昨年度比 0.5%増
- 2011年度震災影響から回復し、催事参加者・店舗等利用者数は増加しました。一方、一般施設見学者・施設通過者数は2010年度の数値を基に IMF・世銀総会期間中の関係者以外立ち入り制限等の影響を織り込み、若干減少したと推定しています。

### 来館者延人数(推計値)の推移



(注) 店舗等利用者のうち、飲食店はレジ打ち数

### 自衛消防隊訓練審査会に出場しました

丸の内消防署が管内の事業所を対象に実施した「平成24年度自衛消防隊訓練審査会」に東京国際フォーラム自衛消防隊が出場しました。7月4日(水)皇居前広場にて開催された審査会では、女子隊と警備隊が日頃の訓練成果を発揮し、炎天下の中、健闘しました。



### 東京消防庁から「消防総監賞」が授与されました

東京国際フォーラムの消防行政各般にわたる協力と防火防災思想の普及啓発への尽力が認められ、東京消防庁より「消防総監賞」が授与されました。この賞は5年ごとに贈呈されるもので、2013年3月5日、第65回東京消防庁開庁記念日に丸の内消防署において「消防総監感謝状伝達式」が行われました。



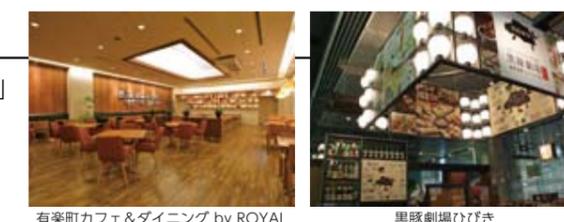
### 丸の内警察署から「感謝状」が贈呈されました

東京国際フォーラムでは「テロを許さない街づくり」の実現に向け、「丸の内パートナーシップ」の一員として、テロ防止対策訓練など、日頃より活動を行っております。このような一連の活動に対して、2013年2月8日、丸の内警察署長より「感謝状」が贈呈されました。



### 新店舗オープン

- 5月1日 カフェ&ダイニング「有楽町カフェ&ダイニング by ROYAL」  
地下1階コンコース ※リニューアルオープン
- 9月15日 ヤキトン・しゃぶしゃぶ・彩の地酒「黒豚劇場ひびき」  
地下1階コンコース



## 東京国際フォーラムの沿革

### 基本構想から開館まで

1980年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985年	8月22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表
1986年	1月24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992年	10月 9日	建築工事着工
1994年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム 施設利用申込の受付開始
1996年	5月31日	東京国際フォーラム 建物竣工
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける
1997年	1月10日	東京国際フォーラム 開館

### 財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

1997年	1月10日～ 3月29日	東京国際フォーラム開館記念「東京ときめきフェスタ」実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000年	12月24日～ 1月 1日	年末イベント「フォーラム・ミレナリオクラブ」実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001年	10月 1日	プラザ(現「地上広場」)一般利用開始
	12月21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(「トーキョーアートジャングル」他)
2003年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立(代表取締役 三宅広人)
	5月22日	代表取締役社長に鳥海 巖が就任
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

### 株式会社東京国際フォーラム

2003年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼働 館内サインの一新・ホール等の施設名称の一部変更、開館時間の延長(7:00～23:30)、新施設利用料金体系の導入
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～2005年9月まで毎月1回開催、2005年10月以降毎月2回開催)
2004年	11月 1日	「相田みつを美術館」オープン
	6月	地上広場に照明灯(ライティングポール/光柱)設置
2005年	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催
	4月24日～ 5月 1日	「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2005」の実施(以降毎年ゴールデンウィークに実施)
2006年	4月	ホールA女子トイレの増設、展示ホール用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置、Bブロック1階地上広場側喫煙ルーム設置(地上広場完全禁煙化)
	12月 8日～ 1月15日	年末イベント「HARMONIA」の実施(2006・2007年にも実施)
2007年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月「丸の内 KIDS フェスタ」等)「丸の内 KIDS フェスタ」は毎年8月中旬に継続実施
2008年	6月 1日	会議室 G701(4月末竣工)の一般貸出開始
2009年	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
	4月	中期修繕10カ年計画に基づく大規模修繕工事の初年度
2010年	12月	年末イベント「ストラスプールのマルシェ・ド・ノエル」の実施(2010年12月も継続実施)
	1月	ガラス棟屋上および同7階テラスの緑化実施
2011年	3月11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月31日	ホール D1 リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に改装)
2012年	11月	ガラス棟1階 利用受付、打合せコーナー リニューアル工事完了
	通年	開館15周年記念事業の実施(5月「マイケル・サンデル特別講義」、8月「丸の内キッズジャンボリー2012」※丸の内 KIDS フェスタから改名 等)
	5月	授乳室の開設
2013年	3月	ホールC 舞台機構等、リニューアル工事終了

## 施設概要

名称	東京国際フォーラム(英文名称: Tokyo International Forum)		
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号		
敷地面積	約27,000㎡		
延床面積	約145,000㎡		
開館年月日	1997年1月10日		
所有者	東京都		
運営管理団体	株式会社東京国際フォーラム		
設計者	ラファエル・ヴィニオリ(Rafael Viñoly) <国際設計競技当選者・米国>		
ホール等	ホールA	劇場形式/座席数: 5,012席(二層式: 1階席3,025、2階席1,987)	
	ホールB7	平土間形式/床面積: 1,400㎡(二分割可: 670㎡/670㎡)	
	ホールB5	平土間形式/床面積: 600㎡(二分割可: 280㎡/300㎡)	
	ホールC	劇場形式/座席数: 1,502席(三層式: 1階席739、2階席363、3階席400)	
	ホールD7	平土間形式/床面積: 340㎡(引き出し式収納席100席/180席)	
	ホールD5	平土間形式/床面積: 285㎡	
	ホールD1	平土間形式/床面積: 137㎡	
	展示ホール	床面積: 5,000㎡(二分割可: 3,000㎡/2,000㎡)	
	会議室	Dブロック会議室(4・5階):3室、ガラス棟会議室(4～7階):31室(4～6階各階10室、7階1室)	
	その他	ロビーギャラリー: 560㎡ ラウンジ: 224㎡	
ガラス棟	規模	面積: 約4,000㎡(長さ: 約210m 最大幅: 約30m 高さ: 約60m)	
	ガラス枚数	約3,600枚(西側: 約1,800枚 屋根: 約1,000枚 東側: 約800枚)	
	ガラス大きさ	壁面: 2.6m×2.5m 屋根: 1.7m×1.9m	
地上広場	規模	面積: 約8,700㎡	
	植栽等	植栽: 樺42本、桂15本 ベンチ: 2名掛48箇所 貸出スペース: A/約850㎡ B/約650㎡ C/約380㎡ D/約160㎡	
駐車場	利用時間等	地下3階/7:00～23:30(年中無休)	
	収容台数	420台(うち身障者専用7台)	
	利用料金	30分200円	
店舗等	カフェ・レストラン	12店舗(地下1階: 6店舗 1階: 4店舗 2階: 1店舗 7階: 1店舗)	
	ショップ	2店舗(アートショップ、コンビニエンスストア)	
	サービス	3店舗(旅行代理店、チケットセンター、リラクゼーション)	
	美術館/ウェディング	「相田みつを美術館」/地下1階、「ミラキュルーズ」(ウェディング)/1階	
アートワーク	「赤と黒」(エルズワース・ケリー)など134点(作者50名)		



ホールA



ホールB7



ホールC



展示ホール

本報告書に使用した写真は、以下の各社・各人のご協力によりです。川澄建築事務所、デジタルフォトム、西畑 孝則、福永 代志時、三浦 興一(50音順)